

6/22日は、たけざわ節炸裂～！

オンデマンド担当の管理人は、竹沢氏をカメラの中央に収めるのに必死です。

小さい子を「ちょうちょ」と呼んだ

竹沢清

放課後ディの学習会に出かけた。今日のテーマは「人と関わる力」。
異年齢集団の大事さが語られていたとき、指導員の佐々木さんが言う。

「私が小学生のころ、地域で、小さい子と一緒に遊んでいた。

小さい子には特別のルールがあった。

鬼ごっこで捕まっても逃げられる。

その子らを、「ちょうちょ」と呼んでいた」

(うわーっ、「ちょちょ」か。捕まえても指を離すと
ヒラヒラと飛んで行く、そんなイメージまで膨らむ)



私はこれまで、「実践記録の書き方」で、

「心動かされたできごと・場面を切り取ること」

「それを的確な言葉で言い表すこと」の大事さを語ってきた。

それは、文章が上手になってほしいからではない。

子どもやなかまの、値打ちある事実・真実をとらえる目を

養いたいからにほかならない。

コロナが一段落したころ、パソコンで「コロナがしゅうそくし」

と打った。すると「終息」と出てきた。いやいや、そうではない。

「収束」と打ち直した。いったん収まったに過ぎない。

それが事実にあざわしい。

「(小さくても)心動かされる事実」を切り取り、「的確な表現を、
試行錯誤する」中で、子どもやなかまの真実を見抜く力を一
改めて、そんなことを感じさせてくれる「ちょうちょ」だった。



自分らしく暮らす支援を



竹沢先生に学ぶ

実践と記録

その「糸口」と勘所

2025年6月22日(日)

10:00~12:30

申込は、FAXまたはEメールにて、下記内容をお知らせください。

- 所属：①一般 ②個人賛助会員 ③センター団体賛助会員 ※参加費に関わるため、
- 参加方法：①会場 ②オンライン(zoom) ※会場定員が12名のため
- お名前（ふりがな）：
- メールアドレス： ※添付文書が受けとれるメールアドレスを
- 住所： ※事業所等の住所を選択された場合は、事業所名まで
- 連絡できる電話番号（携帯電話）：

- 参加費：①一般 3000円 ②センター賛助会員 2500円
※センター団体賛助会員はお問合せください。

■振込先：お申込み後、以下の口座に入金をお願いします。

①銀行口座：ゆうちょ銀行(9900)〇八九店(089)当座0078563

②払込取扱票：00810-0-78563 ※払込取扱票用紙をご希望の方は連絡ください。

加入者名：特定非営利活動法人 あいち障害者センター

- ・送金手数料はご負担をお願いします。
- ・ご欠席時の払戻しは致しませんご了承ください。



あいち障害者センターの事業紹介



【出前講座】近藤先生のこどもの発達基礎講座

(1回コース・2回コース・3回コース)

近藤直子著書「子どものかわいさに出あう」をテキストに、

1. 発達とは何か？ 2. 乳児期の発達と「1歳半の節」
3. 2歳から3歳の自我の発達 4. 4歳、5歳のこころの発達
5. 学童期の発達 などをテーマとし、子どもらしいかわいさを発見し、子どもを応援できる手がかりとなるような発達の「学び」を願っています。



いくつになっても発達はある。発達の節目節目を見逃さないで。

発達保障の基礎、初任者研修におすすめ！

※テキストとして近藤直子著書「子どものかわいさに出あう」の購入が必要。

【出前講座】近藤先生の気になる子の秘められた魅力

近藤直子著書「気になる子の秘められた魅力」をテキストに、

「保育室にいてくれない」「暴言・暴力が目立つ」偏食がきつい」
保育の場でよくあげられる、気になる行動の理由にせまったら、
みんなと違って気になるところを魅力に変える手がかりがみえてくる。



保育者のみなさんへ、そして園長さんへのエールです。

※テキストとして近藤直子著書「気になる子の秘められた魅力」の購入が必要。



【出前講座】竹沢先生の障害のある仲間・子どもにとらえ方講座

発達・発達保障について、現場での実践経験を踏まえた豊富な事例をもとに

1. 子ども・障害のある仲間のとらえ方と理解・働きかけ
2. 読み手に伝わる記録の書き方

などをテーマとし、講座を通して日々の支援の振り返り、
確信、支援のヒントなどをつかみ取っていただきたいと思います。
放課後等デイサービス、放課後児童クラブの指導員さんだけでなく、
成年期の仲間に関わる職員さんにも聞いてほしい。

捉え方で見方が
かわる、働きか
けがかわる、仲
間がかわる。
実践現場の職員
におすすめ！

発達の基礎を学ぶことで、子どもにも大人にも応用できる力をつけましょう。

その他、保護者の思いから、権利擁護、防災と危機管理、障害者の性、強度行動障害等々、
障害児から者まで、対象となる年齢層に合わせて、講座内容をアレンジいたします。

あいち障害者センターの事業紹介



「学び」を職員みなさんの共有の財産にするために、
あなたの事業所に伺います。

一緒に学びの場を作っていきませんか。障害のある人が、住みなれた地域で暮らし続けられるための制度改正が進められてきています。日本が2014年に批准した国連・障害者権利条約は、障害者の「固有の尊厳、個人の自律（自ら選択する自由を含む）及び個人の自立を尊重すること」、「差別されないこと」、「社会に完全かつ効果的に参加し、及び社会に受け入れられること」等（第三条）を求めています。しかし、障害のある人や家族への負担は増すばかりです。

こうした中で、障害のある人や家族とともに一歩でも前に歩める、障害者・障害児の日中活動や暮らしの場における支援の在り方や職員の力量のアップが求められています。正規職員さんも非常勤職員さんも、関わるご家族も、ともに学習することで、「学び」を共有しませんか。

※あなたの事業所の学習の場をお手伝いします。

※講師派遣（講演）は、ご希望の内容をふまえ、講演内容を相談いたします。

※センターにご協力いただいている多彩な方々が、成年後見、親の立場、当事者として、得意分野を語ります。

センターの応援団になってください。

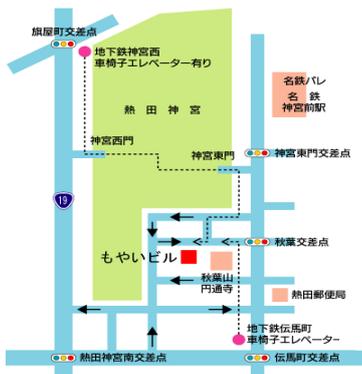
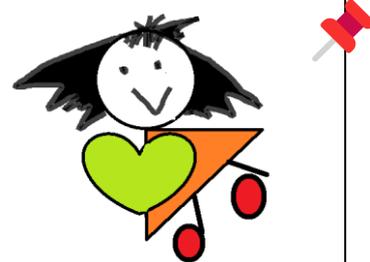
■賛助会費：（法人・事業所・団体）年間1口10000円

■賛助会費：（個人）年間1口2000円

①郵便振替（払込取扱票）00810-7-78563

②ゆうちょ銀行 ○八九店(089) 当座 0078563

特定非営利活動法人 あいち障害者センター



地下鉄名城線「熱田神宮伝馬町」徒歩7分

名鉄本線「神宮前」徒歩7分

市バス「神宮東門」徒歩7分

※駐車場はありません。近隣のコインパークをご利用ください。

NPO あいち障害者センター

住所：名古屋市熱田区神宮 2-3-4 もやいビル

電話：052-682-7911 FAX：052-682-7916

メール：asc732@spa.nifty.com（講師派遣・研修用）

ホームページ：<http://www.npo-asc.jp/>